

岩手日報中学校書展

佐々木千寿瑠さんが優秀賞



佐々木千寿瑠さん



入選した佐々木さんの作品

筆に込めた一番の願い

第6回岩手日報中学校書展で、豊間根中3年の佐々木千寿瑠さんの作品が優秀賞に選ばれました。受賞したのは、自分の一番

の願いを表そうと書かれた「地域の復興」という作品。受賞した佐々木さんは「山田の皆さんのことを思いながら心を込めて

また、佐々木さんは第17回和歌山県書道資料館書写書道作品展中学生の部でも和歌山市長賞に入選しています。

書きました。少しでも元気付けられればうれしいです」と話してくれました。

10月29日OPEN

復興かき小屋



山田町観光協会では、殻付きカキの蒸し焼きが食べ放題の店「復興かき小屋」の営業を再開します。本町の海で育ったカキを存分にご堪能ください。

◎営業時間 午前11時～午後3時
(午後2時ラストオーダー)

※定休日は水・木曜(祝日の場合は営業します)

◎場所 山田町船越 浦の浜

◎料金 (40分間食べ放題・ライス付)

大人(中学生以上) …2,500円

小学生 …1,500円

※小学生未満は無料です。

※各種お飲み物(ビール、お酒、お茶など)も別途販売いたします。

◎利用方法 完全予約制となります。前日までに電話でお申し込みください。(申し込み人数は2人～40人まで)

※10人以上から団体割引がございます。

◆予約先・問い合わせ 山田町観光協会
(☎84-3775) へどうぞ。

町長室から

10月1日夕刻、浦の浜ガレキ置き場で発煙が発見されて以来、消防団による放水を継続したものの消煙に至らず、13日には県の防災ヘリコプターの出動を要請するも効果が薄かったことから、同日午後1時30分に全分団出動指令が発せられました。14日からは交替で24時間体制を組み放水に当たったほか、宮古市消防団、大槌町消防団からの支援も要請しました。その結果、ようやく22日に至り消煙を確認したところです。長時間にわたって活動された消防団、建設業会、NPOなど関係者の皆さまに御礼を申し上げます▼船越湾漁協が10月12日、三陸やまだ漁協が20日、それぞれ魚市場を相次いで再開しました。資材不足により施設・設備の復旧が遅れている中でも、まず求められていたのが魚市場でした。これから秋サケの盛漁期を迎えますが、一日でも早く浜に活気が戻ることを祈念しております。

山田町長 沼崎 喜一